

平成30年第1回定例会（6月議会）

予算特別委員会教育公安分科会  
教育公安委員会提出資料  
（予算及び付託議案審査関係資料）

平成30年6月27日

教 育 委 員 会

## 目 次

### 義務教育課

- ・（新）「主体的・対話的で深い学び」  
の実現に向けた授業改善充実事業 . . . . . 1

### 高校教育課

- ・（新）将来設計支援事業 . . . . . 2

### 生涯学習課

- ・（新）障害者の生涯学習支援モデル事業 . . . . . 3

# (新)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善充実事業

義務教育課

## 1 概要

平成32年度から順次実施される小・中学校の新学習指導要領で重視している「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、次の三点について推進する。

- ・効果的な指導方法の開発
- ・優れた授業実践と校内研修の取組
- ・県内外への成果の普及

## 2 補正予算額

1,723千円(国1,723千円)

## 3 内容

### (1) 拠点校及び協力校

拠点校：大館市立城南小学校、大仙市立大曲小学校・大曲中学校

協力校：県立大曲高等学校

### (2) 主な取組

- ・実践協議会の開催（7月、12月）  
委員：大学教授、県教育委員会指導主事等、関係市教育委員会指導主事等、拠点校及び協力校の教員  
研究の進捗状況等の把握と取組の充実に向けた協議
- ・拠点校における授業改善及び校内研修の取組  
授業研究会の計画的な実施による実践の蓄積
- ・先進的事例に関する研修（8月～10月）  
国の機関が開催する研修会への参加及び先進校視察による事例収集
- ・研究成果の共有、発信  
拠点校の授業公開を取り入れたフォーラムの開催（11月）及び拠点校の取組をまとめたリーフレットの作成・配布（3月）等による県内外への発信

## (新) 将来設計支援事業

高校教育課

### 1 概 要

大学等卒業後の県内就職の促進や高校生 の 県内就職率の向上を図るために、キャリア探究アドバイザー及び就職支援員を配置する。

### 2 補正予算額

12,212千円 (増30千円 減12,182千円)

### 3 内 容

#### (1) キャリア探究アドバイザーの配置 (3校に各1名)

インターンシップと探究的な学習活動を積極的に行っている普通高校3校にキャリア探究アドバイザーを配置し、地元の企業等と連携して、生徒自らが地域の課題を発見し主体的に解決するための活動を充実させることにより、ふるさとへの愛着及びふるさとを支える気概を醸成し、大学及び専門学校等卒業後の県内就職の促進を図る。

[配置校] 花輪高校、能代高校、由利高校

#### (2) 工業高校等への就職支援員の配置 (4校に各1名)

県外への就職者が比較的多い工業高校等4校に就職支援員を配置し、職場開拓や情報提供、進路相談等の就職支援を行うことにより、高校生 の 県内就職率の向上を図る。

[配置校] 能代工業高校、秋田工業高校、大曲工業高校、横手清陵学院高校

# (新)障害者の生涯学習支援モデル事業

生涯学習課

## 1 概要

平成28年の障害者差別解消法の施行等を踏まえ、障害の有無に関わらず誰もが互いに尊重し支え合う共生社会の実現に向け、障害者の多様な学習活動を総合的に支援するため、学校から社会への移行期における効果的な学習プログラムや実施体制等に関する調査研究を行う。

## 2 補正予算額

5,020千円(㊦5,020千円)

## 3 内容

### (1) 県民への障害者理解に関する啓発活動

- ・障害者への理解を深めるための講演等を行う「全県フォーラム」の開催

### (2) 障害者の生涯学習支援に関する調査研究

- ・パイロット事業での取組を踏まえた効果的な学習プログラムや実施体制等を検討する「連携協議会」の開催
- ・障害者へのアンケート調査等による生涯学習支援に関するニーズの把握及び効果的な学習プログラムの検討

### (3) パイロット事業の実施

#### ①北秋田市

- ・地域のイベント等における障害者と健常者が交流するカフェの運営
- ・社会福祉法人与行政の連携による障害者向けの生涯学習講座の開催

#### ②能代市

- ・中央公民館主催による障害者の芸術作品展や生涯学習講座の開催

#### ③潟上市

- ・公民館等で障害者が定期的に交流できる場の開設
- ・特別支援学校の生徒を対象とした生涯学習講座の体験会の開催